

第7回課題

1181201013 伊藤 薫

2019 年 6 月 2 日

1 Tex 環境を構築する際の感想

方法 2 を使って Tex 環境を構築しました。TeX 環境を構築するために必要なインストールにかなり時間がかかりました。環境変数の設定に関しては以前に C 言語や C++ などのプログラミング言語の環境構築の時に行っていたので、苦労することはありませんでした。全体としてはもっと時間がかかると思っていたので、特に詰まることなく設定することができて良かったと思います。

2 定積分の計算

$$\begin{aligned} & \int_{-\infty}^{\infty} \frac{1}{x^2 + 1} dx && x = \tan \theta \\ &= \int_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} \cos^2 \theta \times \frac{1}{\cos^2 \theta} d\theta \\ &= \int_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} d\theta \\ &= [\theta]_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} \\ &= \pi \end{aligned} \tag{1}$$

3 工学域の表

表 1: 工学域における学生数

学域	学類	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	5 年次	6 年次	合計
工学域	電気電子系学類	186 (9)	201 (13)	241 (13)	182 (14)	-	-	810 (49)
	物質化学系学類	163 (39)	141 (34)	174 (29)	148 (31)	-	-	626 (133)
	機械系学類	150 (12)	122 (10)	162 (17)	178 (12)	-	-	612 (51)
	工学域計	499 (60)	464 (57)	577 (59)	508 (57)	-	-	2048 (233)